

経営協議会（第2回）議事要旨

日 時 平成22年9月28日（火）13時30分～15時40分

場 所 本部棟第二会議室

出席者 13/15

（学外委員）小野委員，稲葉委員，小谷委員，末長委員，武本委員

（学内委員）千葉委員（学長），田中委員（理事），佐藤委員（理事），
曾良委員（理事），岡田委員（理事），森田委員（理事），
北尾委員（理事）

欠席者 黒瀬委員，本田委員，西田委員

陪席者 中島非常勤理事，大畑監事

- 学長から議事に先立ち，新任委員の紹介があった。
- 平成22年6月9日開催の経営協議会（第1回）議事要旨（案）の確認が行われ，異議なく承認された。

1 審議事項

（1）諸規則について

【学則】

①岡山大学学則の一部改正

②岡山大学大学院学則の一部改正

田中理事より，資料1「諸規則について」に基づき，授業時間数確保のために，開学記念日の授業実施，特別休業期間の廃止等に関する岡山大学学則の改正並びに学校教育法施行規則の一部改正等に基づく岡山大学大学院学則の改正について説明があり，審議の結果，原案のとおり承認された。

2 報告事項

（1）平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書等について

田中理事より，平成21事業年度に係る業務の実績及び中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書等について，6月の本会議及び教育研究評議会において審議した後，役員会の承認を得て，国立大学法人評価委員会等へ提出したこと，及び提出した報告書等について本学ホームページの情報公開ページに掲載したことについて報告があった。併せて，報告書に関して，平成22年8月23日に国立大学法人評価委員会による本学へのヒアリングが実施されたことについて報告があった。

(2) 平成22年8月人事院勧告への対応について

田中理事より、資料2「平成22年度8月人事院勧告への対応について」に基づき、本学の人事院勧告への対応について、国立大学法人岡山大学における給与改定方針に基づき、国家公務員の給与改定に原則準拠し実施することとした旨の報告があった。併せて、改正予定の内容について、平成22年12月から、55歳を越える職員の給与の抑制、俸給表の俸給月額を引き下げ及び期末・勤勉手当の支給月数の引き下げ等を行う旨の説明があった。

関連して学外委員から、現在、国家公務員制度改革が政府において議論されており、その結果は大学への影響も大きいことが予想できるが、大学として現時点でどの様に考えているか質疑があり、学長から、方針ができれば準拠せざるをえないのではないかと考えている旨の発言があった。

(3) 第1期中期目標期間(平成16~21年度)の人件費推移について

田中理事より、資料3「第1期中期目標期間の人件費について」に基づき、第1期中期目標期間中の人件費について、常勤職員については、国の総人件費改革に対応し、順調に削減を実施していること、非常勤職員については、人件費は増加しているものの、法令対応、外部資金獲得によるもの、病院収入の増収のための増員などの明確に要因理由が上げられるものである等の分析結果について報告があった。

(4) 寄付講座の設置について

曾良理事より、資料4『寄付講座「運動器知能化システム開発(ナカシマメディカル)講座」の設置について』に基づき、大学院医歯薬学総合研究科に平成22年9月1日付けで設置された「運動器知能化システム開発(ナカシマメディカル)講座」の概要について報告があった。

(5) 平成21年度財務諸表の承認等について

北尾理事より、資料5「平成21事業年度財務諸表の承認」等に基づき、平成21年度財務諸表及び第1期中期目標期間終了時における国立大学法人の積立金の処分について文部科学大臣の承認が得られ、承認された積立金については、前中期目標期間繰越積立金として、承認された業務内容及び承認額を充当すること、更に財務報告書等により本学の財務状況について報告があった。

(6) 債券の売却について

北尾理事より、資料6「債券の売却について」に基づき、本年6月に購入した債券15億円分(大阪市5億円、四国電力6億円、九州電力4億円)について、多額の含み益が生じたため、8月23日付けで売却したことについて報告があった。なお、売却益については、学生支援等の

ための経費として使用する予定である旨併せて報告があった。

(7) 平成22年度特別配分経費（学内COE経費）の配分について

北尾理事より、資料7「平成22年度特別配分経費（学内COE経費）配分結果」に基づき、平成22年度特別配分経費（学内COE経費）について、教育支援については、将来的にGP等の大型事業への応募につながるテーマであるか等を観点に選考したこと、研究支援については、本学が重点的に推進するプロジェクト研究に加え、40歳までの若手研究者の研究支援も行うこととしたこと等について説明後、配分結果について報告があった。

(8) 平成23年度概算要求について

北尾理事より、資料8「平成23年度概算要求（運営費交付金）の状況について」等に基づき、文部科学省から財務省への概算要求・要望の状況、国の歳出の基本的な考え方、「元気な日本復活特別枠」に係るパブリックコメントによる意見収集、評価会議（仮称）による順位付けなど来年度予算の決定手順等について報告があった。

関連して学外委員から、「元気な日本復活特別枠」における人材育成や先端研究は大きな柱になると考えられるため、大学としても積極的に意見を出して予算獲得に向け働きかけるべきであるとの意見があった。

3 その他

(1) 次回開催日について

次回開催日は、11月17日(水)13時30分から開催することとなった。